

# 三島みしま

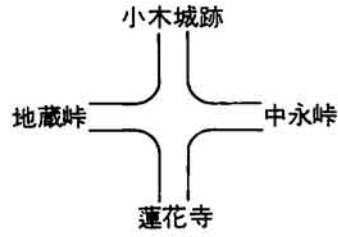
町のすがた

(10月1日現在)

## 1974年 第79号

人口 男 3,357人(+4)  
 女 3,634人(0)  
 計 6,991人(+4)  
 世帯数 1,558 (+2)  
 ( )は9月1日との比較

発行 昭和49年10月15日  
 新潟県三島郡三島町役場  
 ☎(025842) 特2221  
 印刷 長岡市北越印刷機



### 西山林道が開通



中永峠から地蔵峠を結ぶ延長十四・五キロの林道「西山線」、蓮花寺とこの林道を結ぶ取付道路「蓮花寺二号線」が開通いたしました。  
 四十五年から五年がかりで進められていたこの林道の開通によって、西山連峰とこれを取りまく地域の観光開発と、奥地の伐採、造林、管理が簡単にできるようになります。  
 沿線には、名勝史跡も多く、小木の城址をはじめ

め、「上人松」、「上人井戸」、「ふなヶ池」などおもなものでも十指に余りません。  
 りょう線をつづら折れする林道からのちゅう望は、守門岳、粟ヶ岳の東山連峰、眼下に大河信濃川にいだかれ整然と区画された越後平野、弥彦山佐渡、米山。遠く能登半島さえ望むことのできる景観はほんとうにすばらしい。特に日本海に沈む大きな火の玉は、たとえようのない美しさです。

### 10、11月衛生行事

月日	種目	対象者	ところ	とき
10.23	生ワクチン投与	48.7.1生れから49.6.30生れまでの乳幼児	総合福祉センター	14.00 ~15.00
10.25/26	胃ガン検診	一般希望者	〃	9.00 ~11.00
10.30	乳児検診	生後3カ月から1才未満の乳児	〃	12.30 ~14.00
11.8	妊婦検診	妊婦	〃	13.00 ~15.00
11.14	栄養指導車	一般希望者	東北電力 脇野町出張所前	10.00 ~11.30
〃	〃	〃	役場分館前	13.30 ~15.00
11.15	乳児検診	生後3カ月から1才未満の乳児	総合福祉センター	13.00 ~15.00

16日と20日に

### 起終点運行目的調査

十月十六日と二十日に自動車の運行状況をお聞きしたく、「自動車の起終点運行目的等の調査」が実施されました。  
 調査は、全国の自動車の運行状況がどのようになっているかを知りたいので、三島町では、軽自動車八十一台、普通自動車三百一十台、あわせて三百八十二台の車について行なわれました。  
 調査対象自動車は、「くじ」の方法で自家用自動車の二十八台が抽出され、その自動車を使用されているかたには、調査日の前に調査員が調査票などを持って説明のためお伺いいたします。

50年度農業近代化資金の予定申し込みを  
 近年、農業の急激な機械化などにより県の「農業近代化資金」の需要がたいへん増えています。特に四十九年度は、すでに資金ワ

あなたの自動車は 今日、何km走りましたか

そして、調査日に自動車かどのよう運行されたか、たとえば出発地、目的地、どんな目的でどれだけ走行したかなど記入していただくこととなります。  
 調査の対象となられたかたは、「めんどうくさい」と感じられることでしょうか、交通量調査ではつむむことのできない自動車交通の実態を明らかにして、今後の道路整備などの基礎資料とする大切な調査ですので、ご協力をお願いいたします。

### 豊かなくらし 住みよい社会をつくる 郵便貯金 奨励運動

郵政省では、十月を「豊かなくらし、住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動」期間とし、全国的に運動を展開いたしました。地域のみなさまからお預りした郵便貯金は、大蔵省に預託されたのち財政投融資の一環として地方自治体を通じて還元融資が少なく、今後この資金の借入れを希望されるかたにはきびしい情勢にあります。  
 五十年度的にも、引き続き需要の増加傾向が強いものと予想されるため、県では希望にできるだけこたえられるよう資金ワックの増大などを検討しております。  
 そこで、五十年度的にこの資金を借りたいと希望されておられるかたから、今月の二十日までに、借り入れ予定の申し込みをしていただき、そのかたに優先的に融資されることになりました。  
 したがって、今回申し込みをされないかたにとっては、五十年度的融資は原則として受けられないこととなりますので、それぞれ実態にあった営業計画にもとづき、希望されるかたは、各所属農協に期日までお申し込みくださるようお願いいたします。

### 海上保安大学 学生募集

▷ 受付 11月7日(木)まで  
 人事院関東事務局(〒100 東京都千代田区大手町1-3-3)  
 ▷ 資格 昭和26年4月2日以降生まれの男子で高校、高専卒業(見込)か大学入学資格検定に合格した者  
 ▷ その他 役場(総務課)にお問い合わせください。

### 危険物取扱者試験のご案内

▷ 受付 10月24日(木)まで役場(総務課)  
 ▷ 試験日 11月10日(日)長岡市ほか  
 ▷ 種類 乙種(第4類)、丙種危険物取扱者試験

### 国保の高額療養費支給制度 (条例の改正)

三島町の国民健康保険でも、来年の一月から加入者が病院などの窓口で支払う一部負担金が三万円を超える場合、その超える額について国保と国が二分の一ずつ負担することになりました。  
 いわゆる「高額療養費」の支給制度といわれるもので、同じ人が同じ月に、同一診療科において療養を受ける場合に限り適用されるものです。国保以外の社会保険についてはすでに実施されていますので、今回の国保の適用によってすべての人が一か月三万円を超える多額の医療費は負担しなくともよいことになりました。  
 心臓病、ガンなどの病気になると、一部負担金が毎月二十万円を超える金額となるのが普通のことです。これでは、一部余裕のある人だけが、療養を受けられることになり、結局「命も金で買えるもの」ということになり、「人の道」にも反します。  
 そこで、一定の負担をすることとでみんなが公平に治療に専念することができるよう、条例の一部改正として九月二十五日、議会でも決められたものです。  
 過去一年間、国保にとどいた「診療報酬請求明細書」によると毎月十二、三人の人が三万円以上負担されており、金額にして平均三十五万円ほどになっています。なお、対象となるのは国保診療が適用されるものに限られます。

# 町の統計

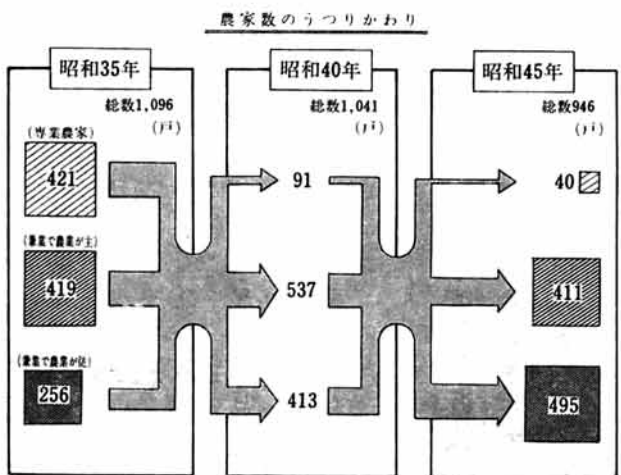
(5)

来年の二月一日現在で五年毎に行なわれる「農業センサス」が実施されます。センサスとは、一般に「統計調査」という意味に使われている統計用語です。

「ノー政」、「協政」などと比ゆられている「農政」ですが、石油をめぐる世界情勢の変化などと相まって食糧供給の課題はこれから本当に正しい指針が示されなければなりません。その意味でもこのセンサスのもつ意義は大きなものがあります。

本調査に先だって十二月一日現在で町内三十七名の調査員のかたがたをお願いして準備調査を実施することになっておりますので、ご協力をお願いいたします。

グラフはセンサスによる町の農家数の推移を表わしたものです。



昨年の会場から農産物品評会

11月3日

## 町産業まつり

町で生産される農産物、林産物、食品、工業製品などの品質を高め、町の産業のすがたをより正確に町民のみならずから理解してもらおうと開催される町の「産業まつり」は年々充実した催しとなっております。

農産物の品評会には、毎年六百五十点以上の出品があり、一部を除き即売されます。出品された農産物は新鮮で、良質とあつ

町で生産される農産物、林産物、食品、工業製品などの品質を高め、町の産業のすがたをより正確に町民のみならずから理解してもらおうと開催される町の「産業まつり」は年々充実した催しとなっております。

農産物の品評会には、毎年六百五十点以上の出品があり、一部を除き即売されます。出品された農産物は新鮮で、良質とあつ

### 農産物品評会・工業資料展など多彩

第七回「三島町産業まつり」が十一月三日

当日は午後から品評会入賞者と

## もうすぐ完成!!

### 町商工会館



完成間近の会館

長い間、間借り、生活をしてきた町商工会の事務所は、ようやく「自分の家」に入れることになりました。

総工費約二千万円(土地購入費含む)をかけて、脇野町のバイパス脇に建設を進めている「商工会館」は十一月十五日の竣工をめざして今、内部工事が急ピッチで進められています。

新しい会館は、一階が約百五十

七平方、延べ面積約二百八十一平方(八十五坪)の木造二階建て、一階は事務室、相談室、資料室、二階は大ぜいの集会所もできる研修室となっております。

完成を間近にして、商工会の大島専務さんは、「やっと自分たちの城ができる。町の補助金を受けることでもあり、町全体を考えた商工発展のやかたしたい」と喜びを語っておられました。

## 赤い羽根共同募金にご協力を

今年も「赤い羽根」共同募金運動が始まりました。あたたかい思いやりの心を届けようとするこの運動にご協力をお願いいたします。

## 児童手当、1人4,000円に

10月以降、算定基礎児童1人につき月額4,000円(改正前3,000円)に引き上げられました。6~9月分は各金融機関を通じてそれぞれの口座に払い込みいたしました。

## 明るく住みよい町づくりに

### 48年度一般会計決算



みなさんのご家庭でも、どれだけお金が入り、どのように使われたかご承知のように、町の財政状況についても住民のみならずから正しく知っておいて欲しいと思います。

昭和四十八年度の「一般会計」と「国民健康保険特別会計」の決算が十月三日、議会にて認定されましたので、関係の深い一般会計の決算について今月号はお知らせいたします。

歳入は五億二千五百四十四万六千八百八十九円と中学校グラウンド造成費として今年度に使った分、二千二百万円、差し引き実質約、一千二百万円の赤字でした。

歳入の内訳では、自主財源といわれる町税収入の占める割合が、わずかに六・五%と少なく、地方交付税をはじめとする国、県の財源に依存する率が非常に高くなっています。

歳出の内訳を中心に、以下グラフをご覧ください。

### 48年度の事業から

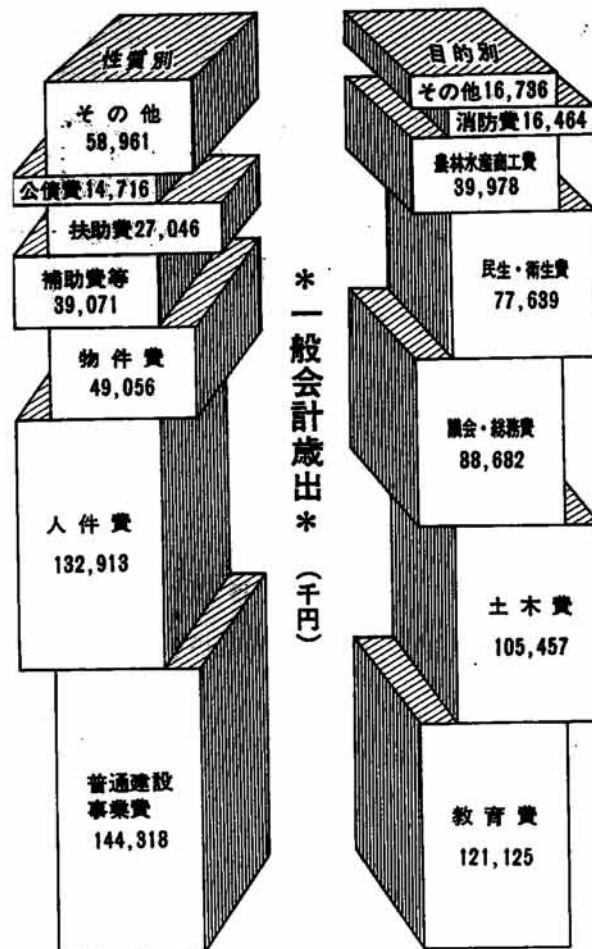
老人医療費の無料化



なだれ防止壁(上条)



中学校グラウンド



### 町税収入の内訳

総額 7千8百21万5千円

